

甲賀広域行政組合

赤祖父 裕美

11月26日 臨時議会

議長、副議長選挙

監査委員の選任

議長 田中新人

(甲賀市議会)

副議長 赤祖父裕美

(湖南市議会)

監査委員 小河文人

(甲賀市議会)

全員協議会

消防庁整備基本計画第

5次改訂版の説明

消防救急無線のデジタル化、さらに高機能司令装置の更新と大き

12月23日 臨時議会

令和3年度一般会計補

正予算(第4号)

歳入においては清掃手数料収入と市指定ごみ袋の収入などにより収入増加となり、歳出においては、契約の確定等により歳入歳出の補正措置を行うものです。



な事業を控えていたことから経費削減が検討課題とされ、第4次改訂版では組織の集約化を中心とした整備計画

が示されたが、救急業務では、両市とも増加することが予想され、異常気象や巨大地震など複雑化する災害に対し、消防団の確保が難しくなっているため、一定の消防力の確保のためにも、組織体制は現状維持となった。

全員協議会

衛生センター管理棟の

倒木事故について

(専決処分の報告)

議会会議規則、申し合

わせ事項について

一般質問方法について一括方式に加えて分割方式も可とする。質問回数は変更なし。

衛生関係の概要説明

業務実績(ごみ・し尿搬

入実績)

組合議会申し合わせ事項についての説明

一般質問の方法について意見が出された。
・一括質問方式に加え、分割質問方式を取り入れ理解しやすくすべき。
・より深い議論にするため、質問回数の制限をなくし、質問時間で制限してはどうか。
今後、議論される予定である。

・

下水道普及に伴い、

し尿搬入量は減少。

新型コロナウイルス

の影響により、家庭系

ごみが増え、事業系が

減っている。

衛生の課題の進捗状況

(水銀体温計・血圧計の

回収事業の状況)

家庭で使われていない水銀体温計・水銀血圧計の回収が設置協力店で行われる。周知徹

後列左から
加藤貞一郎・松原栄樹・大島正秀
前列左から
赤祖父裕美(副議長)・松井圭子



・

底の意見が出される。

ごみ処理施設基幹設

備改良工事の概要説明

劣化が著しい主要な

機器と焼却炉の更新。



公立甲賀病院組合

森 淳

令和3年10月に執行された甲賀・湖南両市議会議員一般選挙後初となる令和3年公立甲賀病院組合議会第3回臨時会が、11月26日に開催され、公立甲賀病院組合議会の新しい役員が決定しました。

議長は湖南市議会の望月卓議員、副議長は甲賀市議会の戎脇浩議員がそれぞれ満票で選出されました。

また、議会選出の監査委員には、管理者の岩永甲賀市長から湖南市議会の堀田繁樹議員

が提案され、全会一致で同意しました。

公立甲賀病院組合議会は、甲賀・湖南両市議会から各5名を選出し、合計10名の議員で構成される議会です。慣例により議長と議選監査委員は湖南市議会議員から、副議長は甲賀市議会議員からの選出となっています。

本議会では、公立甲賀病院が達成すべき業務運営に関する目標(中期目標)や一般会計の予算・決算を審議します。



後列左から:中土翔太・細川ゆかり・森 淳
前列左から:望月卓(議長)
堀田繁樹(監査委員)